教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10－8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 川原芳和
編集人 小西宏典
電話 050（3538）2346
1部15円 年定価360円
（組合員の購読料は組合費の中に含む）

2019/7・1
No. 1978
2面

・兵教組 専門部紹介（青年部・事務職員部・幼児教育部）
・第25回参議院議員通常選挙（期日前投票と不在者投票を活用しよう！）

第146回定期大会

兵教組第146回定期大会が、６月21日から2日間に渡って開催され、向こう２年間の兵教組の運動方針と当面する具体的なとりくみを決定した。

「誰もが学べる社会」「安心して働ける社会」「平和に暮らせる社会」の実現を！

大会の冒頭、出席者全員で6月7日に急逝された兵政連議員・神戸市会（須磨区）の崎元祐治さんのご冥福を祈り黙祷をささげた。その後、川原中央執行委員長は、2日間の討議の素材になればと「子どもをとりまく現状」、「働き方改革」、「政策・制度要求実現のとりくみ」の3点について提起し、「２０１９年度も『チーム兵教組』として日教組を支え、『いきる・つながる・みちひらく』をキーワードに、諸活動・諸要求の前進にむけ、全力でとりくむ」と述べた。（要旨抜粋）

来賓からは、岡島日教組中央執行委員長、辻連合兵庫会長、青木県職労中央執行委員長、岩下兵政連副会長のあいさつがあった。また、大会の途中で、井戸兵庫県知事、向山国民民主党兵庫県連代表、水岡兵政連会長に駆けつけていただいた。

森戸書記長が経過報告をおこない、会計報告、監査報告と一括承認された後、運動方針案等が提案された。

協議事項はすべて可決決定され、承認事項も絶対多数で承認された。

また、「第25回参議院議員通常選挙の必勝をめざす特別決議」が力強い拍手により採択された。

大会宣言は、起草委員により提案され、「兵教組結成70年、兵庫教育文化研究所設立40年の成果を礎に、兵教組運動の歴史と成果を語り継ぐとともに、組合員一人ひとりに『組合活動の見える化』運動を推進することで、新採用教職員の完全組合加入、未加入教職員および臨時的任用教職員・再任用教職員の組合加入と、兵退教協の拡大、男女共同参画の推進に全力でとりくみ、日教組や連合に結集する仲間をはじめ、保護者・県民と連帯し、子どもたち一人ひとりが輝く学校づくりのために、また『働くことを軸とする安心社会』『教育福祉（Edufare）社会』を実現するため、力強く運動を展開する」ことが採択された。

第11号議案「第25回参議院議員通常選挙立候補予定者推薦に関する件」については、連合兵庫推薦兵庫県選挙区・安田真理さんをはじめ、近畿ブロック各府県選挙区立候補予定者を推薦し、必勝を期してたたかうことが決議された。

川原中央執行委員長 あいさつ要旨

子どもをとりまく現状

今年は国連子どもの権利条約の採択から30年、日本の批准から25年をむかえる。すべての子どもが安心して学べるインクルーシブな学校づくりをすすめるとともに、子どもの権利条約の理念が一層生かされる社会の実現をめざしていかなければならない。

いじめや差別により人権が抑圧されている子どもたちがいる。また、孤立したり、自尊感情が持てずにいたりする子どもたちもいる。すべての子どもの人権が尊重される学校、すべての人の人権が尊重される社会の実現のために、私たち自身が差別の現実から学び、「内なる差別」にむき合う必要がある。また、「いじめ防止対策推進法」の見直しにむけた議論がはじまっていることから、日常的に教職員が子どものおかれている状況等について十分に話し合う時間を確保するなどの体制整備を含めた法改正となるようもとめる。あわせて可決成立した「改正児童虐待防止法」については、子どもをめぐる痛ましい事件が相次いで発生している現状から、保護者による体罰の禁止や児童相談所の機能強化など体制を整備するとしているが、抜本的な発生予防対策には触れられておらず、法改正後も子どものいのち、生きる権利が守られるよう取り組む必要がある。

幼児教育については、認定こども園などの新制度への移行に伴う課題が解決されない中、「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律」の成立により、10月から消費税を財源として3歳から5歳の幼児教育・保育の無償化が実施されることになる。潜在的待機児童を含めた待機児童の早期解消が強くもとめられているが、教職員の処遇改善と人員確保がなされない中で、この施策がすすめられると、国基準に満たない保育施設も対象になり、子ども一人ひとりへの対応が十分なものにはなりえず、安全面での課題や幼児教育・保育の質の低下につながることが危惧される。

働き方改革

中教審の答申では、これまで限定4項目以外の業務は、すべて自主的・自発的行為とされてきた時間外勤務を、「在校等時間」として把握することになったが、給特法については存置し、中長期的に検討していくとされ、1年単位の変形労働時間制について、自治体の判断で導入を可能にするとした。しかし、教職員の平均勤務時間は11時間17分であり、労基法で定める、変形労働時間制の上限時間である10時間をはるかに超えている。現状の長時間労働を追認するものであり、根本的な解決策とは言えない。

また文科省は、事務次官通知「学校の働き方改革に関する取り組みの徹底について」を発出し、業務の明確化・適正化、学校運営体制の整備等を示すとともに、「学校における一層の労働安全衛生体制管理の充実等について」を通知し、設置者に対して産業医による面接指導の強化やストレスチェックの実施など必要な財政措置と労安体制の充実をはかるようもとめている。

文科省は、「OECD国際教員指導環境調査（TALIS2018）」の結果を公表した。日本は加盟国の中で最も長い勤務時間となり、全国でみられる教員不足や教員採用試験倍率の低下など、極めて深刻な事態となっている。これまでの教員のやりがいや献身性に依拠した学校のあり方を早急に見直す必要がある。

政策・制度要求実現のとりくみ

兵教組は、子どもや教職員、さらには学校や地域から見えてくる諸課題を集約し、その解決にとりくんできた。これまでにも、国や県・市町等の各段階での交渉・協議を通じて解決した課題や獲得した権利・制度がたくさんある。一方で、公務員である教職員の勤務労働条件や定員・教育予算は、すべて法律や自治体の条例で規定されているために、新たな法律や条例の改正によらなければ、根本的な解決にはつながらない。

その議論の場に、子どもたちの状況を的確にとらえ、そこに働く教職員の課題や教育条件整備の課題を背景にした意見反映は不可欠である。さまざまな政策が最終的には「政治の場」で決することから、教職員出身の議員を議会に送る意味はここにある。4月の統一地方自治体選挙のとりくみで、知人・友人・家族を含めた紹介運動は十分であったのか、同一職場にいる組合員以外の教職員や元組合員であった退職教職員への働きかけはどうだったのか、兵政連議員と推薦労組・団体や後援会との日常的なつながりはどうだったのかなどを振り返り、組合員同士の連携や現職と退職教職員とのつながりを強化しなければならない。

健全な議会制民主主義を取り戻すため、7月21日執行予定の参議院議員通常選挙では、投票用紙1枚目の兵庫県選挙区には連合兵庫推薦の「安田真理」さん、2枚目の比例代表には、兵教組出身の「みずおか俊一」さんの周知徹底をはかり、なんとしても「教育の議席」を守らなければならない。

ほしぞらをみたよ
宍粟市立山崎小学校　1年
焼山　穂紬
（こどもの詩と絵第39集より）

兵庫県学校厚生会
すまいる住宅貸付
〈200万～4,000円万円〉

●マイホームの購入・新築・リフォーム・他の金融機関からの借替えにご利用いただけます

新規申込優遇金利
※新規申込優遇金利とは新規申込分に適用する金利です
固定金利5年特約 1.08％
固定金利10年特約 0.84％
無担保枠拡大中！
1,500万円 ➡ 2,000万円以下
※2,000万円まで無担保で借入れができるので、抵当権設定に係る費用や諸手続きが不要です。
〈2019年9月24日（火）申込締切〔10月31日（木）送金〕分まで〉

住まいのことなら厚生会ハウジング
新築やリフォーム、マンション購入をお考えの方は、商談前に厚生会へ紹介希望書を提出してください。ご希望に応じて、不動産会社・住宅メーカーをご紹介します。ご成約されるとお得な特典やお祝金（品）をプレゼントします！
特典　厚生会ハウジングを利用し、すまいる住宅貸付を申込みされると、申込金利から0.06％優遇します！
さらに　ハイブリッド積立に5年2か月以上継続加入している場合は、0.06％優遇します!!

問合せ先　（一財）兵庫県学校厚生会　業務部業務１課　貸付係　TEL（078）331－9974
事業企画部生活用品課　TEL（078）331－9305

兵教組 2019年度 専門部三役より

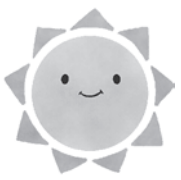
皆さんへのメッセージをシリーズで紹介します。

青年部

とりくみの重点課題

今年度のテーマは、「レッツ！S・K・K！～意味づけを大切にした青年部活動～」です。

「語り継ぎ」学習会を本部や地区・地域組合青年部で開催し、新組合員歓迎会・青年部委員会・サマーセミナー・地区別交流会・労働学校等をおこない、組織拡大・強化のとりくみをすすめていきます。また「青年部LINE@」を活用し、青年部活動の見える化をはかります。みなさん、「青年部LINE@」の登録をよろしくお願いいたします。



藤井優策部長（本部）

兵庫県では、教職員の三分の一以上が青年層となっています。私たちにしかできないことがあると思います。まずは青年部活動の意義を知り、地域や職種を越えてつながりあい、ともに青年部活動を盛り上げていきましょう！青年部活動を創り上げるのはみなさんです！！ともにがんばりましょう！！！

和田彩副部長（西宮）

今年度、青年部副部長をさせていただくことになりました。出会い、つながりを大切にし、学んでいきたいと思います。よろしくお願いします。

髙見奈央副部長（氷上）

今年度、青年部副部長をさせていただくことになりました。たくさんの方との出会いを大切にし、そこから学びを広げていきたいです。青年部のみなさんとともにがんばる1年にしたいと思います。よろしくお願いします。

柴田雄介副部長（揖龍）

それぞれの分会で、日々子どもとむき合う青年部のみなさんをつなぎ、喜びや不安を共有できるような活動をしていきたいです。よろしくお願いします。

沖ありさ副部長（津名）

副部長2年目になります。たくさんのつながりを大切にし、青年部活動が活発になるよう、がんばりたいと思います。よろしくお願いします。

事務職員部

とりくみの重点課題

学校教育法および地教行法の改正の趣旨をふまえ、「事務をつかさどる」にふさわしい職務内容となるよう、現行の標準職務表の見直しも含め、県教委および地教委にもとめていきます。また、制度化された「共同学校事務室」についても、兵庫の実態に応じたものとなるよう、本部・地区・地域組合と連携してとりくんでいきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いします。

今岡正喜部長（美方）

今年度、部長をさせてもらうことになりました。昨今のさまざまな制度改正やシステム変更が学校事務職員を悩ませています。それらを少しでも早く、また数多く解決していくために、仲間のみなさんの支援や協力をバネにしながらがんばっていきたいと思います。

滝本文昭副部長（西宮）

今岡新部長を仲間の皆さんとともに支えることができればと思います。今年度もよろしくお願いします。

田野智子副部長（氷上）

私たちをとりまく法制度改正のなか、諸先輩からの歴史に学び、山積する課題解決にむけて、皆さんとともに運動をすすめたいと思います。

幼児教育部

とりくみの重点課題

今年の10月から幼児教育・保育無償化が全面的に実施となります。公立幼稚園の統廃合、休園、こども園化が進んでいる上に、保育料が無償となることで、公立幼稚園離れの加速が懸念されます。

「子どもの最善の利益」を保障した質の高い保育がおこなえるよう、施設整備、職員の勤務条件、預かり保育、特別支援教育、人的配置などについて地教委との交渉をおこないながら、より良い就学前の教育の重要性をアピールしていきたいと思います。

武宮礼子部長（西宮）

私は、幼稚園で勤務する養護教諭です。こども園化に伴い、医療行為がおこなえる看護師の配置に変わりつつあるようです。子どもたちの豊かな育ちと学びには、健康教育を担う養護教諭も必要です。今の現場の皆さんが感じている課題に加えて、そんな思いも伝えたいです。よろしくお願いします。

大野裕美副部長（西宮）

幼児教育の現場が大きく変化する中、子どもたちの育ちや学びを保障していけるよう皆さんと一緒にがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

吉岡由香子副部長（伊丹）

子どもたち一人ひとりの育ちや学びを保障していくことができるように、公立幼稚園・こども園の役割を考え、山積みしている課題に皆さんと一緒にとりくんでいきたいと思います。よろしくお願いします。

期日前投票と不在者投票を活用しよう！

期日前投票とは・・・

選挙期日に、投票所において投票することを原則としていますが、期日前投票制度は、選挙期日前であっても、選挙期日と同じ方法で投票を行うことができる仕組みです。

投票期間は、告示日または告示日の翌日から選挙期日の前日までです。

※期日前投票所が複数設けられる場合、それぞれの期日前投票所で投票期間や投票時間が異なる場合があります。

不在者投票の手続き方法

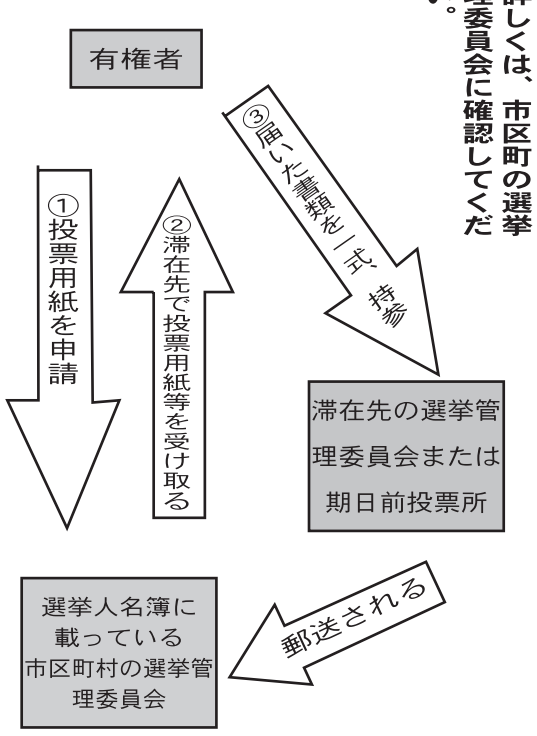
名簿（住民票）登録地以外の市区町村の選挙管理委員会における不在者投票は、①名簿（住民票）登録地の市区町村の選挙管理委員会に、直接または郵便等で投票用紙など必要な書類を請求します。（市区町村によっては、オンライン請求も可能となっています。）この場合、どこで投票したいかを伝えます。

②交付された投票用紙などを持参して、投票する市区町村の選挙管理委員会に出向きます。

不在者投票とは・・・

仕事や旅行などで選挙期間中、名簿登録地以外の市区町村に滞在している方は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会で不在者投票ができます。また、指定病院等に入院等している方などは、その施設内で不在者投票ができます。

※詳しくは、市区町の選挙管理委員会に確認してください。



教室から国会へ

下記のQRコードから友だち追加を！

兵庫県教職員組合青年部

LINE@

友だちへの紹介の手順

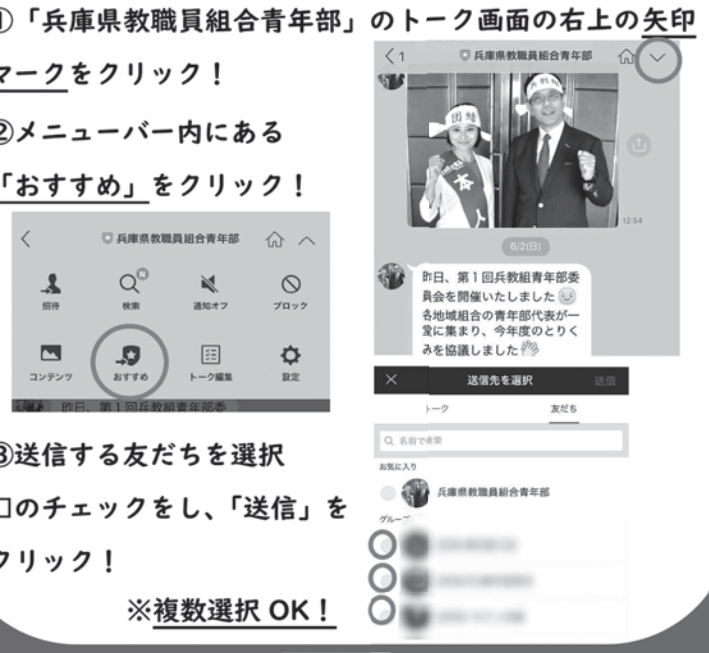
①「兵庫県教職員組合青年部」のトーク画面の右上の矢印マークをクリック！

②メニューバー内にある「おすすめ」をクリック！

③送信する友だちを選択

□のチェックをし、「送信」をクリック！

※複数選択OK！



めざせ！10,000人！

※LINE@はグループとは違い、登録してもアカウントが公開されません。登録者同士でのやりとりもできませんので、気軽に登録してください。

第25回参議院議員通常選挙 比例代表　立候補予定者 **みずおか俊一**（しゅんいち）

1 教育「誰でも学べる社会」

- 家庭の状況によらず、安心して学び続けられる制度の充実にとりくみます。
- 子どもたちにゆたかな学びを保障するため、教職員定数の改善と少人数学級の推進にとりくみます。
- 充実した教育環境を整えるため、教育予算の拡充につとめます。

2 くらし「安心して働ける社会」

- 教職員が健康で、充実感をもって働くことのできる環境整備をすすめます。
- 臨時・非常勤職員などの処遇改善と雇用の安定にむけた整備につとめます。
- 男女平等社会の実現、障害者の雇用促進など、一人ひとりが尊重される共生社会を実現します。

3 平和「平和に暮らせる社会」

- 平和・人権、民主主義などの憲法理念が生かされる社会を実現します。
- 原発ゼロの早期実現とクリーンで安全な自然エネルギーの推進にとりくみます。
- 国連の持続可能な開発目標を推進し、すべての人が平和と豊かさを享受できる共生社会を実現します。

実現します！

【ホームページ】